

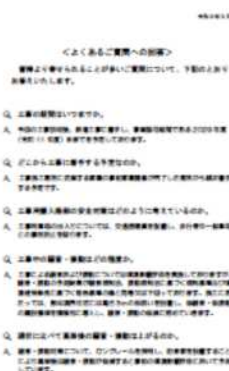
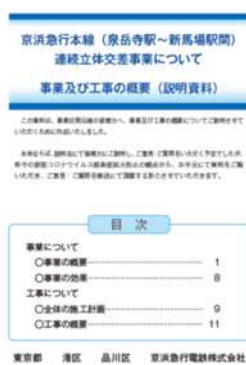
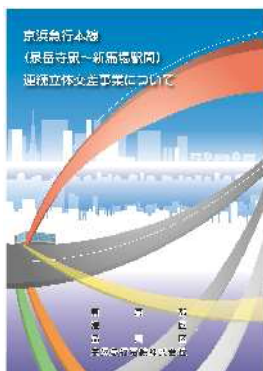
京浜急行本線(泉岳寺駅～新馬場駅間)連続立体交差事業 事業及び工事に関する説明・頂いたご意見の主な内容及びその回答

○概要

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、説明会場における事業説明ではなく、地域の皆様への資料配布・意見募集による対応を実施
- ・配布期間：2021年3月22日
- ・配布数量：約21,000戸（関係各戸へ配布を実施）
- ・意見募集期間：2021年3月22日～4月5日

○説明資料（配布資料）

- ・事業パンフレット
- ・事業及び工事の概要に関する説明資料
- ・よくあるご質問への回答
- ・ご意見用紙



○頂いたご意見の主な内容及びその回答

【工事施工について】

Q1

- ・夜間工事の時間を短く、日数を減らして欲しい

A1

・工事は原則として昼間施工とし、夜間施工は極力避けるよう努めますが、列車の運行に支障のある作業などは夜間に実施いたします。騒音・振動に対しては、低騒音・低振動の建設機械などを積極的に採用するとともに、仮囲いを設置するなど、保全対策に努めます。

Q2

- ・工事用車両の走行ルートはどのようになるのか

A2

・具体的な車両の走行ルート等については、道路管理者、交通管理者等との協議を踏まえ、今後検討して参ります。

Q3

- ・工事車両の影響により渋滞などが発生するのではないか

A3

・工事用車両については、路上待機が発生しないよう、時間の調整や待機場所の確保などを行います。

Q4

- ・工事中、北品川駅前はどのようになるのか
- ・工事中、自宅の前はどのようになるのか
- ・工事中、車の出入りは可能か

A4

具体的な施工計画については、今後検討していくこととなりますが、極力皆様にご不便をおかけしないように努めて参ります。一時、道路の通行止めが発生する場合などについては、その都度、個別にご案内させていただきます。

Q5

- ・年末年始やお盆などは休工期となるのか

A5

・工事は原則として、祝祭日を含めた月曜日から土曜日まで実施いたしますが、年末年始やお盆・ゴールデンウィークなどは日曜日以外の休工期を設定することがあります。具体的な休工期に関しては、事前にお知らせ看板等で周辺住民の皆様にお知らせいたします。

Q6

- ・工事が長期間のため沿道が殺風景にならないようにして欲しい

A6

・工事で設置する仮囲いに凶画するなど工事現場のイメージアップに、可能な限り努めて参ります。

Q7

- ・現在のハツ山鉄橋はどのようになるのか

A7

- ・ハツ山鉄橋は連立事業により撤去する計画となっております。

【事業計画について】

Q8

- ・事業にあたり障がいがある人にも配慮して欲しい

A8

・駅舎の整備にあたっては、エレベーターなどの昇降施設を始め、多機能トイレ、誘導・警告ブロックや点字運賃表などを設置する予定です。また、工事中の仮駅舎においても、エレベーターや誘導・警告ブロックを設置するなどバリアフリー対策を実施して参ります。

Q9

- ・なぜ東京都が事業主体なのか

A9

・連続立体交差事業は、道路と平面交差している鉄道を一定区間連続して高架化または地下化することにより、複数の踏切を同時になくす事業です。これにより、踏切遮断による交通渋滞や踏切事故が解消されるとともに、鉄道により分断されていた市街地の一体化を図るなど、安全で快適なまちづくりに貢献することから、東京都が事業主体となり施行いたします。

Q10

- ・品川駅西口はどのように整備されるのか

A10

・品川駅西口整備は、本事業に含まれておりません。品川駅西口のまちづくりについては「品川駅・田町駅周辺まちづくりガイドライン2020(令和2年3月) 東京都都市整備局」をご参照ください。

Q11

- ・高架橋ができることで景観などの環境悪化が懸念される

A11

・高架後の景観については環境影響評価を実施しており、主要な景観はほとんど変化しないものと予測されています。